

## 看護体験 膨らむ夢 製鉄記念室蘭病院

### 7 高校13人が参加

西胆振の高校生に看護師の仕事への理解を深めてもらう「ふれあい看護体験」が26日、製鉄記念室蘭病院（知利別町）で開かれた。

看護師などの志望者が札幌へ進学するなど、若い看護師や助産師の人材不足が深刻化する中、地元病院への関心を高めようと毎年開いている。7校13人が参加し、整形外科など6病棟に2、3人ずつ配置され、看護師と共に入院患者の洗髪や足浴などを介助した。

循環器内科で男性患者の足を洗った登別明日中等教育学校6回生の長谷川季里さん(18)は助産師を目指しているといい「患者さんに喜んでもらえたらうれしい。安心してケアを受けてもらえ

白衣に身を包み、患者への足浴を手助けする高校生



るようになりたい」と話していた。

(生田憲)